

鉄スクラップの日

パネルディスカッション

鉄リサイクル業の劇的な環境変化と未来

panel discussion

日本鉄リサイクル業者は、6月15日に開催した第8回国際鉄リサイクルフォーラム（テーマ「鉄リサイクル」）をよりグローバルに（の）第二部に於いて「鉄リサイクル業の劇的な環境変化と未来」と題してパネルディスカッションを行った。

パネリストは、齊合環境集団のヘーリー・シン社長、ドイツ・インテックス社のジョン・デウィッドソン社長、鉄リサイクル・クリサチの林誠一社長、韓国鉄鋼協会のシン・グァン・セブ室長、韓国鉄鋼資源協会のリム・スウォン・テ会長、5人。コーディネーターは同工業会の安東ネ吉・国際ネットワーク委員長（青南商事社長）を務めた。

登壇したパネリスト各氏のコメント内容は次の通り。

配合率の伸びで需給均衡見込み

ヘーリー・シン社長「中国の鉄スクラップ消費量は年間2・2億トナリ、計画通り増加している。製鋼における鉄スクラップ配合率の需要もあって、1億8000万が中国の鉄鋼メーカーで使用されて

冒頭、2018年を振り返り、中国の鉄スクラップの総消費量は同7%増の1・9億トナリ増加した点に触れ、「そのうち転炉のスクラップ配合率は18・6%増、電炉は0・3%増といずれも増加し、全体のスクラップ使用比率は20%だった。鉄スクラップの総消費量、鉄鋼生産における配合量、使用比率の3つの指標は、地条鋼排除後、史上最高レベルに達しており、スクラップの大量消費が新たな転換期に突入している」と述べている。

続いて19年は「価格変動する鋼材価格の維持がカギ」とし、好調が維持されれば鉄鋼メーカーの利益確保によりスクラップ需要は大きく減少しないが、大

な値上がりもないだろうと予測。その理由としてスクラップ価格が上がるれば鉄鋼コストの優位性が高まり鉄鉱石の使用量が減るためと説明した。

また現在、中国の電炉メーカーが抱える課題として、転炉製鋼に代わり高いコストを指摘。スクラップの比較的高値と電気料金の高騰が影響しているとしながら政府は鉄鋼産業における高炉から電炉へ切り替える構造改革を要求している。この実現には電炉製鋼の比率を上げるしかない」と言及。

鉄鋼生産量は55年に1・2億トナリになり、スクラップ発生量は3億トナリになる見通し。中国においてスクラップは巨大な潜在力を秘める産業で、政府は今年7月から鉄スクラップを輸入制限国別廃棄物の管理リストに登録する予定だが、これから除外されるよう積極的に働きかけている状況だと展望と足元の取組みを述べた。

講演 テーマ 「中国鉄スクラップ産業 2018年の状況と2019年の展望」

スクラップ大量消費に新たな転換期

冒頭、2018年を振り返り、中国の鉄スクラップの総消費量は同7%増の1・9億トナリ増加した点に触れ、「そのうち転炉のスクラップ配合率は18・6%増、電炉は0・3%増といずれも増加し、全体のスクラップ使用比率は20%だった。鉄スクラップの総消費量、鉄鋼生産における配合量、使用比率の3つの指標は、地条鋼排除後、史上最高レベルに達しており、スクラップの大量消費が新たな転換期に突入している」と述べている。

続いて19年は「価格変動する鋼材価格の維持がカギ」とし、好調が維持されれば鉄鋼メーカーの利益確保によりスクラップ需要は大きく減少しないが、大



中国廃鋼鉄応用協会 副秘書長

フォン・フ・リン氏

な値上がりもないだろうと予測。その理由としてスクラップ価格が上がるれば鉄鋼コストの優位性が高まり鉄鉱石の使用量が減るためと説明した。

講演 テーマ 「鉄スクラップ産業の 2018年の状況と2019年の展望」

メーカー近距離調達続く見通し

韓国の2019年の粗鋼生産見通しは転炉鋼が前年比0・4%減の4810万トナリと小幅減にとどまるものの、電炉鋼は同3・4%減の2330万トナリに減ると見られる。土木需要の低迷に加えて住宅建築も減少傾向にあり、建設用鋼材需要の低迷が続くなか、今年1・4月で鉄筋棒鋼の輸入が前年同期比で30%以上増加している。中国においてスクラップの大量消費が新たな転換期に突入している」と述べている。

鋼材需要減に伴い、韓国の鉄スクラップ需要は同0・9%減の2990万トナリと予想した。一方で韓国メーカーはコスト削減のため鉄スクラップ炉前在庫を低水準にしているものの、供給面で工場発生スクラ



韓国鉄鋼協会 室長

シン・グァン・セブ氏

鋼が不足。韓国のスクラップ自給率は15年から3年連続で80%を超えていたが、18年に続き19年見通しは同80%台を割り込む見通しという。

化することも重要になってくる。卓越した組織形態や工程プロセスを備えた企業が、ほかの経営者に教育・共有するようなシステムを構築できれば、業界全体の効率アップ、ひいては発展につながるのではないだろうか。

国際的視点・長期的な感覚が必要

△林誠一社長「足元の相場変化は確かに経営を考へるうえでは非常に重要な問題だが、一歩踏み越えて、より国際的な視点をすべての業界関係者が持つべきだろう。グローバル視点・長期的な感覚の2つが事業運営においては必要になってくる」と考える。

25年自給率100%輸出スタートへ

△シン・グァン・セブ室長「韓国鉄鋼産業の足元の需要は、自動車・建設ともにかなり弱い。鉄スクラップの需要も下がると予想する。韓国の鉄スクラップ自給率は目を向けると、2015年から18年まで3年連続で80%強と横ばいで推移。20年には90%を超え、25年には100%を超えると考えられ、いよいよ鉄スクラップ輸出がはじまるのではないかと言われている。将来を見据えて、すでに法律が改正され、現在には廃棄物ではなく資源として扱われる法的な根拠を得た。これによりリサイクルへのさらなる進歩が見込まれる。従来は鉄スクラップの加工・サイジングに注力していたが、いまは選別能力に設備投資をしている企業が多い」



鉄スクラップマーケットのグローバル化について

7月1日は「鉄スクラップの日」 資源循環型社会の発展を支える有力企業

鋳物原材料／機械設備 建築資材

ISO 14001 認証取得

〔営業品目〕

鉄・鉄屑、鋳物用原材料全般
鋳造用機械、電気炉、他
ダイカスト亜鉛、投射材
OA床、ブラインド、パーティション
防潮板、ディスプレイシステム
LED照明、ホロライト

株式会社 エステック

代表取締役社長 中野 行雄

住所 東京都中央区入船1-4-10 八丁堀プレイス4階
TEL:03-3553-6011 (代表)
FAX:03-3553-6013
E-mail:gyoumu@ntek.co.jp
支店 関東、東北、名古屋、大阪 営業所 静岡
http://www.ntek-1945.com/

産業廃棄物処理業（収集・処理）

・環境リサイクル事業：
産業廃棄物処理（鉄鋼スラグ中間処理等）
副資材（コークス・加炭材）・冷却材の販売
鉄スクラップ・非鉄金属の買入・販売
再生骨材の販売
・各種産業機械の製造・販売・レンタル：
ブリケットマシーン「GONZO®」及びブリケット加工
パケットクラッシャー「ガラバスタ®」
各種つかみ機「ツカミノ®」チルトフォーク等
オシレートスクリーン

株式会社 伊藤商会

代表取締役 伊藤 勝盛

・本社：東京都足立区入谷8丁目9番4号
(TEL:03-3899-2456 FAX:03-3897-9208)
・工場：栃木県芳賀郡芳賀町芳賀台10番5
(TEL:028-677-3850 FAX:028-677-3791)
・ホームページ http://www.ito-shoukai.com

株式会社 上杉物産

代表取締役 上杉 剛史

上杉メタル工場

〒314-0111 茨城県神栖市南浜3-206

TEL 0299-77-8264

http://www.uesugibussan.co.jp/

鉄屑・銅・ステンレス・アルミ 総合問屋

http://www.scrap.co.jp/

ISO14001 認証取得工場

株式会社 潮来工機

代表取締役社長 西谷 年弘

本社工場 〒314-0141

茨城県神栖市居切1230番地38

TEL 0299-82-0785 (代)

FAX 0299-82-3774

石井商事 株式会社

製鋼原料・非鉄金属

14001 ISO

本社工場 埼玉県八潮市鶴ヶ曽根943

TEL:048-997-2171 (代) FAX:048-997-1738

高崎工場 群馬県高崎市倉賀野町3018

TEL:027-346-0551 FAX:027-346-0556

鹿島工場 茨城県神栖市東深芝16-29

高性能制振遮音材 太陽光発電システム

すば 静香

床・壁・排水管

建物の3つの騒音源を抑えて

音のトラブルを解消。 太陽の光エネルギーを

電気エネルギーに。 ホームページ http://www.ishii-shoji.co.jp

SUGIMOTO GROUP 千葉製鋼株式会社

ISO14001 認証取得

代表取締役社長 杉本 義幸

〈本社〉 〒121-0815

東京都足立区島根1-2-3

〈事業場〉 〒274-0082

千葉県船橋市大神保町1343-2

TEL:047-457-2121 / FAX:047-457-2122

mail:chiba@chibaseikou.co.jp

■製鋼原料（鉄スクラップ・非鉄金属）

□産業廃棄物 収集運搬・中間処理業

□一般廃棄物処分業

■コンクリート廃材中間処理

□再生砕石の販売

■処理困難物

□カブツ・大ガラ・コンクリ付鉄骨受入大歓迎

□レッカー降ろし可

SUGIMOTO GROUP 協和興業株式会社

ISO14001 認証取得

代表取締役社長 杉本 義幸

〈本社〉 〒121-0815

東京都足立区島根1-2-3

〈事業所〉 〒340-0835

埼玉県八潮市浮塚118

TEL:048-996-0101 / FAX:048-997-2577

http://www.kyowakogyo-kk.co.jp/

再利用できる物に生かしていく心

『もったいない』は、当社の合い言葉です。

■製鋼原料（鉄スクラップ・非鉄金属）

□産業廃棄物中間処理業

□産業廃棄物収集運搬業



鉄・非鉄屑売買 解体工事 産業廃棄物中間処理

株式会社 門倉商店

〒239-0831 横須賀市久里浜1丁目2000番地

TEL 046-834-1122 (代)

FAX 046-834-3952 番



影島興産株式会社

Kageshima Industries, Ltd.

www.kageshima.com

代表取締役社長 影島 一吉

鉄屑加工処理・産業廃棄物中間処理

〈本社工場〉

横浜市神奈川区恵比須町7番地6

TEL:045(461)5656 FAX:045(461)5659

〈鈴繁シンピングヤード〉

横浜市神奈川区鈴繁町4番地 鈴繁埠頭

TEL&FAX:045(461)0845

太陽金属株式会社

ステンレス屑・特殊金属屑売買

川崎市川崎区大川町13番5号

TEL 044(333)4011 FAX 044(333)4014



製鋼原料

全岡田商事株式会社

千住工場 〒130-0024

東京都墨田区両国二丁目11番5号

電話 〒363-3211

東京都足立区千住関屋町18番8号

電話 〒388-2117

東京都葛飾区新小岩1-1-1

電話 〒117-4174

東京都葛飾区新小岩1-1-1

電話 〒117-4174

東京都葛飾区新小岩1-1-1

電話 〒117-4174

東京都葛飾区新小岩1-1-1

電話 〒117-4174